



第11回例会

平成17年9月21日(水)  
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3 四つのテスト
- 4 来訪者の紹介と会長挨拶 野地利雄会長  
望木昌彦氏 米山奨学生 オウ エンエン  
(福島21ロータリークラブ)  
佐々木廣充 阿部 正美 宗形 守敏  
本田 修二 佐久間 修 小林 利光  
若穂田四平 本柳 春男 大波 紀仁  
大村 幸二 村山 章子 瀬戸 邦弘  
辻 克己 渡辺 忠二  
(成蹊高校インターアクトクラブ)  
後藤 美穂 菅原 麻衣 渡邊奈津美  
永嶺 静香 宮本 温子
- 5 米山奨学生 奨学金授与
- 6 食事 幹事報告
- 7 インタアクトクラブ活動報告
- 8 望木昌彦県議会議員スピーチ
- 9 望木昌彦県議会議員へお礼の言葉
- 10 各委員会報告  
ロータリー財団委員会  
スマイリング委員会  
出席委員会
- 11 閉会点鐘

会長挨拶 野地利雄会長

皆さん、こんにちは。  
今日は、望木先生のスピーチという事で、大勢の21クラブの皆様が応援来訪下さりました。ありがとうございます。  
今日は望木先生に環境問題についてのスピーチをお願いしてあります。地球全体に係わる大変な事ですが、今から20~30年前はこんなに大変な問題になるとは考えられませんでした。  
また輸出国の環境破壊、人口増加等に伴い、食料品の輸入がストップした場合ですが、農水省の新農製基本計画食料自給率が日本国目標の45%を達成した場合(現行40%)、2,020kcalが国民一人当たりの1日にできる摂取カロリーだそうです。つまり朝、昼は芋が中心の食事となり、夜は白飯1杯、味噌汁は2日に1杯、肉は9日に1食、卵は7日に1個となるそうです。現代の飽食の時代に慣れてしまった我々にとっては想像もつかない食生活となります。大変な時代となるでしょう。  
また、環境問題の電気分野ですが、今、太陽電池の市場が大変拡大しております。しかし、基幹材料の多結晶シリコンが不足し、価格も高騰し、生産コストを押し上げています。世界シェアの半分を日本メーカーが占めていますが、今後20%程、価格上昇が心配されています。「地球温暖化対策、化石燃料の代替等」がありますが、政府機関の一層の対応が望まれます。  
次に、ガバナー補佐の報告を申し上げます。  
2530地区会員数は81名増の2605名に達し、純増は74名です。クラブ会員増強に尚一層の活動をお願いしたいと結んでありました。望木先生のスピーチに感謝申し上げ、会長挨拶を終わります。

【会員名】丹治 時彦

【企業名】まちの駅・ふくしま情報ステーション

【業務内容】行政・観光・グルメ・物産・生活  
イベント・まちづくり  
[まちの情報の受発信基地]

【P R】

まちの駅とは、地域住民や来訪者が求める地域情報を提供する機能を備え、人と人との出会いと交流を促進する空間施設です。また、まちづくりの拠点となりまちとまちをつなぐ役割をもつのです。

人と人をつなぐ場であるということから「ヒューマンステーション」と呼ぶことが出来ます



▶事務局/福島市太平寺字通吹6-2 3F・36・メイファイト1F2号室 〒960-8151 : tel. (024) 546-3793 fax (024) 545-7878  
▶例会場/サンパレス福島 福島市上町4-30 〒960-8101 : tel. (024) 523-3811 (代) fax. (024) 523-0375  
▶HPアドレス : <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>

◆会報委員長/橋脇英行◆副委員長/鈴木光◆委員/柴田和美・丹治時彦・本田光男・菅野良二

インタアクトクラブ活動報告

成蹊高校IAC

私たちは先日行われた「第12回年次大会」に参加して参りました。今日はその報告を行いたいと思います。ロータリーの皆様ともレクリエーションなどを通じて、コミュニケーションをとることができました。また、気さくに話しかけてくださったおかげで、私達も大変楽しく年次大会に参加することができました。



ザ・ピープルの場合—という講演を聞きました。この講演で「思い」を「行動」へ移さなければ何も始まらないこと、ボランティアとは、自分たちの手が届かなくなったときのことまでを考え自立できるように支援していくことが大切だということ学ぶことができました。  
レクリエーション活動では、他校の人たちと触れ合うことにより知らない相手に対する不安感などがなくなり、改めて人とコミュニケーションをとることの大切さを実感しました。各校の活動報告の後に行ったグループディスカッションでは、レクリエーション活動とはまた違い、少人数でいろんなことについて話し合ったことで、各学校の特徴や部活の楽しさ、それぞれの価値観を知ることができました。

たった2日間という短い期間でしたが、活動を通して様々なことを学びました。常に予定の5分前行動、説明・注意は真剣に聞くことはもちろんのこと、常に素直な心・思いやりの心を忘れずに協力できました。とても貴重で充実した2日間でした。今後の自分たちの活動に生かせるよう努力したいと思います。このような貴重な機会を設けていただきありがとうございます。

ゲストスピーチ

県議会議員 望木 昌彦様



<テーマ> 水、環境問題。  
今日は水、環境の問題についてお話していきたいと思います。以前は、水はお金を出さなくてもただでいくらでもあるのではないかとこの考え方だったわけですが、今は水にお金を出す時代です。また、世界では12億人ほどの人が水不足で困っています。あるいは水不足のために色々な感染症がでて220万人もの人が毎年亡くなっているそうです。また、日本は飽食ですが、他の国では餓死していく人々がたくさんいます。水環境を保全していく事は食料を大切にしていくことでもあるのです。

先日新聞に、荒川は日本一きれいな川だと載っていました。また他の川でも少しずつ川をきれいにしようという活動の成果が出ているようです。しかし残念ながら川をきれいにしていく運動の中にも色々な課題が

あります。例えば、魚を放流しても川鳥が食べてしまおうとか、ブラックバスが食べてしまうという問題があります。

以前は汚水を排水した企業だけが汚染の責任を問われていました。しかし現在は企業だけが責任をとるのではなく、地域、家庭、個人がモラルをしっかり持ち、美しい地球を後世に残していくことが大切ではないかと思っています。



今月・来月のプログラム

- 10月 6日 IAC連絡協議会(郡山)
- 10月12日 ゲストスピーチ 阿久津肇パストガバナー
- 10月19日 移動例会 (株)福島製作所
- 10月22日~23日 地区大会(あづま総合体育館)



◆会員/77名 ◆出席/50名 ◆出席率/64.94% ◆メイクアップ/13名 ◆修正率/81.82%